



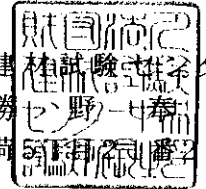
受付第04A1662号

受付日：平成16年 9月14日

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成16年12月24日

財団法人 建築試験センター  
中央試験所長 勝野 幸  
埼玉県草加市稲荷 50号

試験名称	木造建築用火打ち金物を使用した接合部の面内せん断試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県新治郡新治村大畑702番1号
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：鋼製火打ち金物 商品名：釘止めパイプ火打 用途：水平構面の隅角部に使用する金物 寸法：全長950mm，外径34mm，厚さ1.6mm (図-3参照) 材質：STK400 (JIS G 3444) 表面処理：溶融亜鉛めっき (付着量190g/m <sup>2</sup> ) 2. 接合具 (1箇所あたり) くぎ：TRN6×75，5本使用 長さ：75mm，胴部の外径；5.5mm，頭部径；9.15mm 材質：SWRM 22 (JIS G 3505)，表面処理；HDZ A (JIS H 8641) 3. 使用軸組 樹種；べいまつ，寸法；105×150mm 4. 試験体数 6体 (引張側3体，圧縮側3体) 参照：図-1～図-4 (試験体の形状・寸法)
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター) の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	引張側短期基準モーメント (M <sub>ot</sub> ) : 4.6 kN・m 圧縮側短期基準モーメント (M <sub>oc</sub> ) : 8.3 kN・m 耐力算定基礎資料：表-2～表-4，モーメント-変形角曲線：図-5～図-13 モーメント-変位曲線：図-14～図-16，破壊状況：写真-1～写真-12
試験期間	平成16年11月18日 ～ 19日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本敏男 試験責任者 高橋大祐 試験実施者 室星啓和
試験場所	中央試験所